



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東 福

上場会社名 黒崎播磨株式会社

コード番号 5352 URL <http://www.krosaki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 伊倉 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務人事部長

(氏名) 竹下 正史

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日

TEL 093-622-7224
平成28年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	52,550	△9.9	3,608	39.2	3,404	32.5	2,066	21.6
28年3月期第2四半期	58,297	8.7	2,592	35.9	2,568	42.6	1,699	49.3

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △121百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 366百万円 (△77.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	24.50	—
28年3月期第2四半期	20.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	107,876	44,297	37.7
28年3月期	102,012	44,967	40.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 40,693百万円 28年3月期 40,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当期の期末配当方針につきましては、平成29年3月期第3四半期決算発表時に判断する予定です。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	△10.5	6,000	2.8	6,000	4.1	3,800	3.4	45.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
非特定子会社である重要な子会社の異動について、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	91,145,280 株	28年3月期	91,145,280 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	6,806,159 株	28年3月期	6,800,871 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	84,341,962 株	28年3月期2Q	84,357,780 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.9%増の5,254万トンとなりました。ただ、当社グループでは、円高の進行により、円換算後の海外子会社の売上高及び海外向け販売の売上高が減少したため、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ9.9%減収の525億50百万円となりました。

損益については、円高の進行に伴う輸入耐火物原料・調達品の価格下落により、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ39.2%増益の36億8百万円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ32.5%増益の34億4百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ21.6%増益の20億66百万円となりました。

これにより、1株当たり四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間の20円15銭から、当第2四半期連結累計期間では24円50銭となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント利益は営業利益ベースです。

〔耐火物事業〕

円高の進行により、円換算後の海外子会社の売上高及び海外向け販売の売上高が減少したため、耐火物事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ10.5%減収の417億73百万円となりました。これに対し、円高の進行に伴う輸入耐火物原料・調達品の価格下落により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ47.5%増益の24億50百万円となりました。

〔ファーンネス事業〕

大型工事案件の受注減により、ファーンネス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ13.4%減収の69億57百万円となりました。また、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ1.5%減益の4億22百万円となりました。

〔セラミックス事業〕

主力ユーザーである半導体製造装置業界の市場環境の良化に伴い、セラミックス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ8.2%増収の29億44百万円となりました。売上高の増加及び高付加価値製品の売上構成比の増加により、セグメント利益は2億88百万円（前年同四半期連結累計期間は7百万円のセグメント利益）となりました。

〔不動産事業〕

不動産事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ2.2%増収の4億65百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.7%増益の3億79百万円となりました。

[その他]

その他の事業セグメントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ6.2%減収の4億8百万円となりました。また、損益は、16百万円のセグメント損失（前年同四半期連結累計期間は35百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

一部未定としていた平成29年3月期通期連結業績予想を、本日（平成28年10月28日）公表しています。詳細は、本日公表の「平成29年3月期連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、粗鋼生産量の変動により耐火物需要も変動し、その結果、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において非連結子会社であった黒播築炉株式会社（非特定子会社）は、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めています。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,147	2,890
受取手形及び売掛金	33,983	44,209
商品及び製品	9,381	7,773
仕掛品	2,583	2,461
原材料及び貯蔵品	5,740	5,325
繰延税金資産	1,126	1,064
その他	2,814	2,904
貸倒引当金	△151	△141
流動資産合計	58,625	66,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,959	38,422
減価償却累計額	△28,687	△28,706
建物及び構築物(純額)	10,272	9,715
機械装置及び運搬具	58,957	57,157
減価償却累計額	△50,934	△50,093
機械装置及び運搬具(純額)	8,023	7,064
工具、器具及び備品	4,506	4,299
減価償却累計額	△3,957	△3,743
工具、器具及び備品(純額)	549	555
土地	7,344	7,268
建設仮勘定	559	630
有形固定資産合計	26,749	25,235
無形固定資産		
のれん	6,065	5,249
その他	560	453
無形固定資産合計	6,626	5,702
投資その他の資産		
投資有価証券	6,280	6,996
長期貸付金	27	26
退職給付に係る資産	1,590	1,518
繰延税金資産	280	230
その他	1,887	1,845
貸倒引当金	△53	△168
投資その他の資産合計	10,012	10,449
固定資産合計	43,387	41,386
資産合計	102,012	107,876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,022	14,228
短期借入金	5,977	6,050
コマーシャル・ペーパー	4,000	14,373
未払法人税等	1,593	1,101
賞与引当金	2,294	2,256
工事損失引当金	91	66
その他	4,514	4,227
流動負債合計	35,493	42,304
固定負債		
長期借入金	16,009	15,520
繰延税金負債	1,150	1,419
役員退職慰労引当金	421	521
製品保証引当金	3	3
退職給付に係る負債	583	604
負ののれん	107	71
資産除去債務	25	25
その他	3,249	3,108
固定負債合計	21,551	21,274
負債合計	57,044	63,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	5,138	5,138
利益剰余金	31,781	33,304
自己株式	△1,581	△1,582
株主資本合計	40,876	42,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,136	1,595
繰延ヘッジ損益	△5	△69
為替換算調整勘定	△131	△2,454
退職給付に係る調整累計額	△917	△776
その他の包括利益累計額合計	81	△1,704
非支配株主持分	4,009	3,603
純資産合計	44,967	44,297
負債純資産合計	102,012	107,876

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	58,297	52,550
売上原価	48,252	41,963
売上総利益	10,045	10,587
販売費及び一般管理費	7,452	6,978
営業利益	2,592	3,608
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	72	52
負ののれん償却額	35	35
受取保険金	—	68
為替差益	272	—
持分法による投資利益	12	180
その他	84	62
営業外収益合計	497	416
営業外費用		
支払利息	327	225
為替差損	—	260
その他	193	133
営業外費用合計	521	620
経常利益	2,568	3,404
特別利益		
固定資産売却益	11	1
投資有価証券売却益	24	4
その他	6	—
特別利益合計	42	5
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	12	13
関係会社出資金評価損	—	25
環境対策費	—	54
その他	9	—
特別損失合計	23	93
税金等調整前四半期純利益	2,587	3,316
法人税、住民税及び事業税	675	985
法人税等調整額	153	180
法人税等合計	828	1,166
四半期純利益	1,759	2,150
非支配株主に帰属する四半期純利益	59	83
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,699	2,066

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,759	2,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△428	459
繰延ヘッジ損益	△5	△64
為替換算調整勘定	△975	△2,708
退職給付に係る調整額	7	140
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△99
その他の包括利益合計	△1,392	△2,272
四半期包括利益	366	△121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427	279
非支配株主に係る四半期包括利益	△60	△401

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期毎の業績推移

(単位：百万円)

	前期				当期	
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)
売上高	28,060	30,236	29,008	27,813	26,353	26,196
営業利益	1,009	1,583	1,706	1,537	1,564	2,044
経常利益	1,075	1,493	1,688	1,509	1,469	1,934
親会社株主に帰属 する四半期純利益	761	938	1,153	822	877	1,188